

自動潤滑システムにより、トラックメーカーは 品質を改善し、オイル消費量を 25%削減



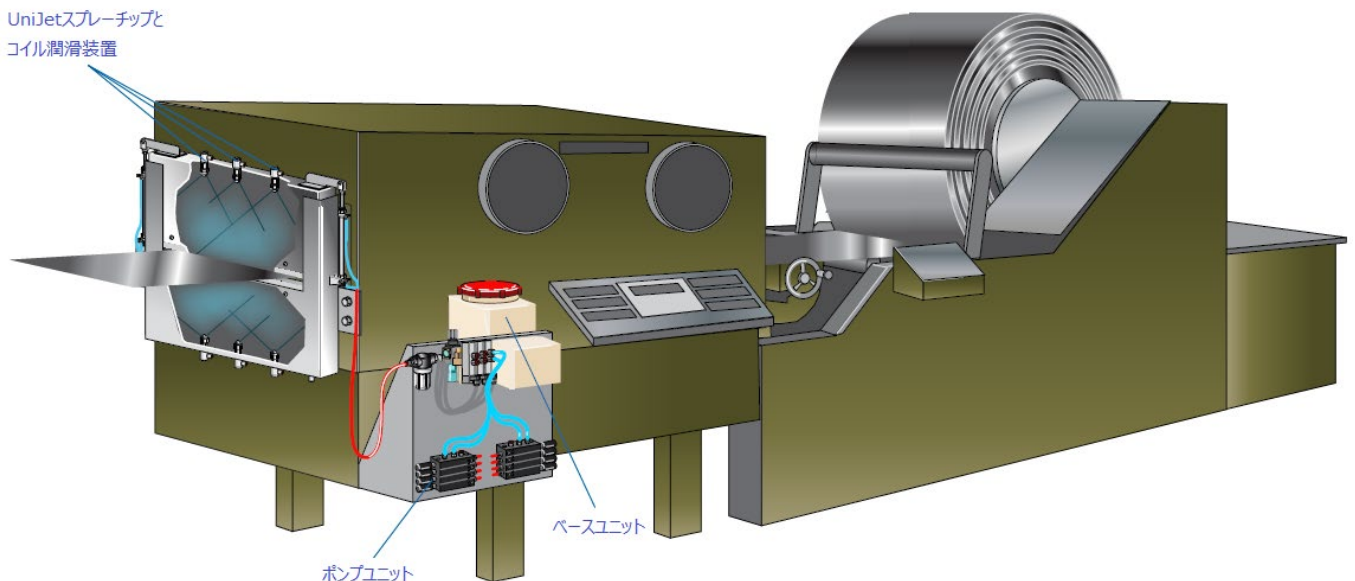
問題

大型トラックメーカーでは、プレス工程の前に 609mm 幅のフィードストックを潤滑油でコーティングする必要がありました。以前の潤滑油塗布システムでは金属シートへのオイル塗布が均一でなかったため、品質問題が生じていました。また以前のシステムでは過剰スプレーで無駄が生じ、ミスト飛散したオイルが周辺の装置や床に付着して、滑りやすく危険でした。

解決策

AutoJet®潤滑システムにより、潤滑オイルコーティングの課題を解決しました。この潤滑システムでは、6 個の一流体 UniJet®ノズルがシートを均一にカバーします。L210 エア駆動式ピストンポンプによって、各ノズルへ個別にオイルを供給します。ノズルはコイル潤滑装置内に設置されており、装置内でオイルミスト除去するため、作業員による吸入を防止できます。また、オイルを循環させて再利用することで、潤滑油の使用量を最小限に抑えます。過剰にスプレーされたオイルは、自動電磁弁により装置から供給タンクへ戻されます。システム内に異物が入らないようにするため、吸い込み管を通してオイルをろ過します。

UniJetスプレーチップと
コイル潤滑装置



自動潤滑システムにより、オイル消費量を 25%削減

効果

AutoJet®潤滑システムによって製品品質は改善され、不均一な潤滑油塗布による廃棄率が10%削減されました。また、過剰塗布の防止によってオイルの使用量を25%削減し、ランニングコストの大幅な削減に成功しました。また、過剰スプレーの解消によって作業現場の安全性も確保されました。

➡年間約 140 万円のコスト削減を実現



SDGs (Sustainability Development Goals: 持続可能な開発目標) は、2015年9月の国連サミットで採択された「持続可能な開発のための2030のアジェンダ」に記載された2030年までの国際目標です。17のゴール・169のターゲットから構成されており、国や企業に対し活動要請されています。当社は事業活動を通じてSDGsの達成に向け貢献します。



Spraying Systems Co., Japan
Experts in Spray Technology

スプレーイング システムス ジャパン 合同会社

www.spray.co.jp

本社：東京都品川区東五反田5-10-25(齊征池田山ビル)
 東京営業所：東京都品川区東五反田5-10-25(齊征池田山ビル)
 仙台営業所：宮城県仙台市太白区大野田5-19-9
 静岡営業所：静岡県富士市瓜島町130-2
 名古屋営業所：愛知県名古屋市北区若葉通1-32
 北陸営業所：石川県小松市木場町イ-36
 大阪営業所：大阪府東大阪市長田中1-3-8
 広島営業所：広島県広島市中区鞆町14-14(広島教販ビル6F)
 九州営業所：福岡県福岡市博多区吉塚8-1-14(PANリバーズVI)
 TeeJetグループ：東京都品川区東五反田5-10-25(齊征池田山ビル)
 八日市場工場：千葉県匝瑳市みどり平2-4



Spray Nozzles



Spray Control



Spray Analysis



Spray Fabrication

〒141-0022	TEL 03 (3445) 6031	FAX 03 (3444) 5688
〒141-0022	TEL 03 (3449) 6061	FAX 03 (3444) 5679
〒982-0014	TEL 022 (746) 9830	FAX 022 (248) 4830
〒417-0057	TEL 0545 (51) 5671	FAX 0545 (51) 5270
〒462-0854	TEL 052 (910) 8281	FAX 052 (910) 8288
〒923-0311	TEL 0761 (43) 0310	FAX 0761 (43) 1980
〒577-0013	TEL 06 (6784) 2700	FAX 06 (6784) 8866
〒730-0016	TEL 082 (511) 6560	FAX 082 (228) 1070
〒812-0041	TEL 092 (627) 1715	FAX 092 (627) 1716
〒141-0022	TEL 03 (3449) 6061	FAX 03 (3444) 5679
〒289-2131	TEL 0479 (73) 3157	FAX 0479 (73) 6671



八日市場工場 認証取得